

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

脆弱性骨盤骨折に対する経皮的スクリュー挿入術における O-arm Navigation System の有用性の検討

2. 研究責任者(当院)

所属：整形外科

氏名：水谷雅哉

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：聖隷佐倉市民病院

代表名：小谷俊明

3. 分担研究者

所属：聖隷佐倉市民病院

氏名：小谷俊明

4. 研究対象者

2023 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に、聖隷佐倉市民病院において脆弱性骨盤骨折と診断され、経皮的スクリュー挿入術を施工された患者

5. 研究の必要性

脆弱性骨盤骨折にたいする経皮的スクリュー挿入術の有用性は証明されているが、同時にその逸脱率や手技の難しさ、術者の被曝量の多さも問題となっている。O-armNavigation system を用いることでこれらの問題を解決することでより容易に手術を行うことができる。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

脆弱性骨盤骨折にたいする経皮的スクリュー挿入術を Navigation system を使うことで容易に行うことができ、健康寿命の増進につながる。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151

担当者氏名：小谷俊明

対応時間：8:30-17:00 (平日)